

再使用禁止

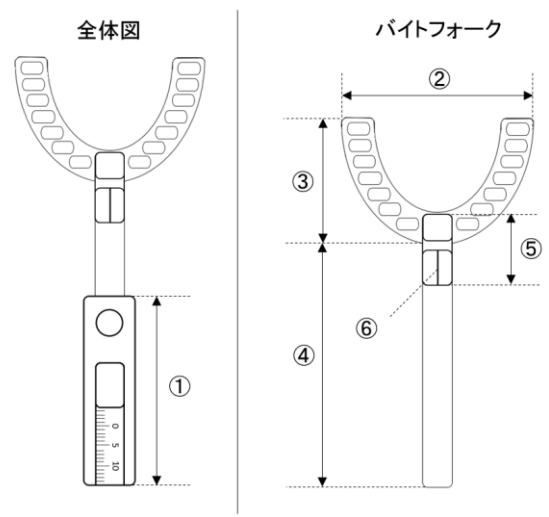
ジョージゲージ

**【禁忌・禁止】**  
再使用禁止(バイトフォークのみ)

**【形状・構造及び原理等】\*\***

<概要>  
本品はバイトフォークで咬合を採得するABS樹脂製の器具である。

<形状>  
本品の形状は以下のとおりである。



各部位の名称は下表のとおりである。

図番	名称	機能又は動作
①	ゲージ部	バイトフォークを取り付け、咬合位を決定する。
②	バイト部	患者の口腔内に挿入する。また、ワックスやシリコンバイト等を附着させる。
③		
④	持ち手	口腔内に挿入する際に把持する。また、ゲージ部に差し込む。
⑤	V字部	患者の上顎前歯を乗せる。
⑥	正中線	上顎の正中に合わせるための基準線。

種類ごとの寸法は下表のとおりである。(※小数点以下四捨五入)

種類名 (商品番号)	標準寸法(mm)		
	②横幅	③縦幅	④長さ
バイトフォーク (056-023、056-024)	45	35	69
バイトフォークL (056-032、056-033)	55	46	66

<原材料> ポリプロピレン

**【使用目的又は効果】**

歯科治療において、印象を採得する際に印象材を盛り、保持及び圧接するために用いる器具である。

**【使用方法等】**

- 使用前に添付の取扱説明書をよく読むこと。
1. ゲージ部を下顎中切歯の正中に合わせてネジで固定する。
  2. 適切なサイズのバイトフォークをゲージ部に取り付ける。
  3. バイトフォークのV字部に上顎前歯を乗せ、正中線に上顎中切歯の正中を合わせる。
  4. 中心咬合位の数値を読み取る。
  5. 下顎を前方に動かし、最前方位の数値を読み取る。
  6. 読み取った数値から適切な構成咬合位を判断する。
  7. バイトフォークのバイト部にワックスやシリコンバイト等を附着させ、構成咬合位を採得する。
  8. 採得したバイトで模型を固定し、咬合器にマウントする。

**【使用上の注意】\*\***

- <重要な基本的注意>
- ・歯科医療有資格者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
  - ・バイトフォークに関する注意事項は以下のとおり。
    - ガス滅菌又は消毒処理後に使用すること(乾熱滅菌やケミクレーブは損傷の恐れがあるため使用しないこと)。
    - 削合や研磨を行わないこと。
    - 印象材の過剰な盛りつけは咽頭部への流れ込みの原因となるため避けること。
    - 変形のおそれがあるため、高温条件(直射日光の当たる場所など)を避けて保管すること。
  - ・ゲージ部のネジを強く締めすぎないこと。

**【保守・点検に係る事項】**

- ・ゲージ部のみオートクレーブが可能である。  
(推奨条件: 121℃、30分間)

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】\***

製造販売業者: 株式会社 JM Ortho  
住 所: 東京都千代田区神田駿河台二丁目2番地  
御茶ノ水杏雲ビル14F  
電話 番 号: 03-5281-4711  
F A X 番 号: 03-5281-4716  
製 造 業 者: SHAOGUAN GUANGHUA PLASTIC & HARDWARE PRODUCTS LTD. (中国)

取扱説明書を必ずご参照ください。